

入院のご案内



診療科目

| | | | | |
|----------|--------------|------|------|-------|
| 内科・総合診療科 | メンタルヘルス科 | 神経内科 | 消化器科 | 呼吸器内科 |
| 循環器科 | 小児科 | 放射線科 | 外科 | 整形外科 |
| 脳神経外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 産婦人科 | 眼科 |
| 耳鼻いんこう科 | リハビリテーション技術科 | 麻酔科 | 形成外科 | |

大田市立病院

〒694-0063 島根県大田市大田町吉永 1428-3
電話 (0854) 82-0330 (代)

大田市立病院の理念

理念

「和」 ・ 「誠意」 ・ 「奉仕」

和 職員一体となり良質なチーム医療を提供し、地域の皆様のご健康をお守りします。

誠意 医療情報を提供し事故防止に努め、安心と安全を提供します。

奉仕 最善の医療サービスを等しく提供し、愛され親しまれる病院を目指します。

患者さまの権利と義務について

医療は患者さんと医療従事者との信頼と契約により成り立っています。我々は、常に自己の良心に従い、患者さんの最善の利益のために行動し、その自律と公正な処遇を保障するために努力を払っています。

大田市立病院では、患者の権利に対する世界医師会リスボン宣言（1995年）を踏まえ、次のように宣言いたします。

患者さんの権利

1. 良質の医療を受ける権利
2. 知る権利と自己決定できる権利
3. プライバシーを保護される権利
4. 人としての尊厳性を保障される権利
5. 健康教育と宗教的配慮を受ける権利

患者さんの義務

1. 医療に参加し、医師の指示を守る義務
2. 他の患者さんの医療を妨害しない義務
3. 病院生活におけるルールを守る義務

当院は、上記の患者さんの権利を尊重して、医療を提供いたします。患者さんには、上記の義務を果たされることをお願いいたします。

この「入院のご案内」は、入院される皆様が、お互いに気持ちよく安心して療養に専念され、1日も早く退院の喜びが得られますように、入院に際して知っていただきたい必要なことについて書かれています。

ご家族の方もぜひご覧いただきますようお願いいたします。

また、病院内のテレビで主電源を入れたあと、SD再生ボタンを押していただくと【病院案内】【入院について】【入院生活について】などがご視聴いただけます。テレビカードは不要ですが、イヤホンが必要です。是非、ご活用ください。

【入 院 手 続】

- ① 入院のときは、指定された時間までにおいでください。
- ② 「入院申込書兼誓約書及び個人情報に関する同意書」をお渡ししますのでご記入ください。
その際、申込人（支払者）、身元引受人、連帯保証人それぞれの印鑑が必要です。
- ③ 保険証（マイナ保険証又は資格確認証）及びその他の医療費、食事療養費等に関する書類をお持ちの方は全てご提示ください。
（例 福祉医療、後期高齢者医療、原爆医療、乳児医療、食事減額証明書等）
提示がありませんと全額自費となる場合があります。
- ④ 交通事故や労災等に該当する方は、必ず入院時にお申し出ください。

【準備していただくもの】

印鑑、洗面用具（歯ブラシ・歯磨き粉・入れ歯ケース・入れ歯洗浄剤・電動髭剃り、ヘアブラシなど）フェイスタオル5枚・バスタオル2枚・ティッシュペーパー、ウェットティッシュ・ケース入りの箸とスプーン・ふた付きプラスチックコップまたは吸い飲み・水筒・室内用の靴・衣類（寝巻・下着）・マスク・イヤホン・テレビカード・ゴミ箱・洗濯物を入れるビニール袋（2枚）・時計・カレンダー・眼鏡。その他普段使用しているものをご持参ください。おむつ・リハビリパンツ・尿取りパットは有料で用意しておりますのでご利用ください。

※持ち物にはマジックで記名をしてください。

※移動に介助が必要な方はウェットティッシュをご用意ください。

当 院 の 施 設 案 内

【院内施設】

公衆電話： 1階（玄関）、4階（中央ホール）、5階（北ホール）に設置してあります。1階（玄関）、4階（中央ホール）の公衆電話はテレホンカードで国際電話が利用できます。
テレホンカードは売店で購入できます。

郵便： ポストは病院正面玄関横にあります。切手、はがきは売店で購入できます。

売 店： 1階南側にあります。

理 容 室： 1階南側にあります。病棟出張を毎週水曜日午後1時30分～午後4時に行います。
（事前予約が必要ですので各病棟までお問い合わせください）

キャッシュコーナー： 1階南側にあります。 ATM：JA しまね・山陰合同銀行

※提携銀行のカードがご利用いただけます。（但し、一部手数料がかかる場合があります）

【営業時間】

| | 平 日 | 土 曜 日 | 日 曜・祝 日 |
|-----------|------------------|-----------|-----------|
| 売 店 | 午前8時～午後7時 | 午前8時～午後6時 | 午前8時～午後6時 |
| イートインコーナー | 24時間 | 24時間 | 24時間 |
| 理 容 室 | 火・水・木 午前9時～正午 | 休 業 | 休 業 |
| キャッシュコーナー | 午前9時～午後7時 | 休 業 | 休 業 |

【入院中の生活について】

〈生活、日課について〉

- ① 当院は、建物内および屋外（駐車場を含む）を対象とした敷地内全面禁煙（電子タバコを含む）です。ご理解ください。
- ② 病院には多くの患者さんが、入院されています。治療に必要な生活を守り、お互いの迷惑にならないようお願いします。
- ③ 病状や病室運用の都合により、病室を変わっていただく事があります。ご理解ください。
- ④ 入院中の日課は、おおよそ次のとおりです。

点灯時刻 午前6時（早くお目覚めの方は、他の患者さんのためにもお静かにお願いします）

食事時刻 朝食午前8時～ 昼食正午～ 夕食午後6時～

消灯・就寝時刻 午後9時

- ⑤ 御用の際は、ナースコールをご使用ください。また浴室、トイレにも、ナースコールが設置してあります。ご使用ください。
- ⑥ 入浴日、入浴時間は看護師がご説明いたします。なお、入浴は、病状により許可となります。入浴できない方については、必要に応じて体をお拭きします。
- ⑦ 入院中は許可なく外出、外泊はできません。主治医の許可をお取りください。
「患者（外出・外泊）届」を提出されますと、主治医より「患者（外出・外泊）許可証」が交付されますので許可証を持参し、外出・外泊してください。急変等があった場合は緊急連絡先として大田市立病院の電話番号が記してありますので、ご連絡ください。
- ⑧ 入れ歯、補聴器等の補助具の紛失には責任を負いかねます。各自で管理してください。
- ⑨ 病院内は人の出入りが多いので盗難にご注意ください。特に現金などの貴重品は各自で管理してください。床頭台に鍵付きの引き出しがあります。詳しくはP6をご覧ください。
- ⑩ 非常時の避難経路を各病室に表示していますので入院時にご確認ください。
- ⑪ 院内で洗濯をされる場合は、各病棟のカード式コインランドリーをご利用ください。
- ⑫ ゴミは設置されたゴミ箱へ、ゴミの種類別に捨ててください。

なお空き缶・空き瓶は水洗いをして捨ててください。弁当ガラ・残飯等は可燃物として捨てさせていただきます。ご不明な点は職員におたずねください。

無料Wi-Fiがご利用できます。お手持ちの無線LAN機能を持つパソコン・スマートフォン・タブレット等でインターネットをご利用いただけます。

室内でもご利用いただけますが、消灯後は他の患者さんのご迷惑となりますので、ご利用をお控えください。

ご利用環境、回線状況により、通信速度が大幅に低下したり、通信できない場合があります。また、周囲の電波環境、壁などの遮蔽物等により、十分な速度が出ない場合があります。接続設定等のお問い合わせは、お受けしておりませんので、各自で対応をお願いします。

サービスのご利用において、当院及び第三者の権利を侵害したり、又はその恐れがあるような行為を一切行ってはならないものとします。

安全で快適な入院生活を過ごしていただくために

■入院による心身機能の変化についてのご説明とお願い

病院の環境は、住み慣れた環境とは異なります。病気やけがによる体力や運動機能の低下と心細さに加え、入院による環境の変化というストレスが加わることで、患者さんは心身の機能に変調をきたします。現在の自分の状況を認識できなくなったり、自分のいる場所を間違えたり、昼と夜を間違えたりするなどの病状が現れたりすることがあります。

例えば・・・* 畳での生活がベッドへ ⇨ 段差などにより転落

* 病状により昼間に睡眠 ⇨ 夜眠れない

* 入院、治療のストレス ⇨ 落ち着きがなくなる
点滴をぬいてしまう

空腹のために手に届くもの(異物)を口に入れてしまう

このような症状は特に高齢者に多く見られますが、若い方でも現れることもあります。

当院では、安全で快適な入院生活を送っていただくように生活環境を整備していますが、さらに安全を高めるためには、ご家族の関わりが大切であると考えています。ご家族の面会は患者さまの励みになるとともに、自宅と同じような環境作りに大変役立ちます。出来るだけ面会に来てくださいますようお願いいたします。

また、場合により手足の行動範囲を制限させていただくことや、夜間患者さんに安心感を持って頂けるように、ご家族の方に傍らについていただくことがあります。患者さんの安全を確保するために、ご理解とご協力をお願いいたします。

■転倒・転落について

入院中は思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。結果として深刻な事態を招く恐れがあり、高齢者は転倒・転落による骨折で容易に寝たきりになります。下記の自己チェックがひとつでも当てはまる方は転倒・転落の危険性が高く、特に注意をする必要があります。大変危険な場合には、様々な介護用具を使用させていただく事もありますので、ご理解をお願いいたします。

自己チェック（ご家族の方も一緒にチェックをお願いいたします。）

- 初めての入院
- ベッドでの生活は初めて
- 最近転んだことがある
- 初めてのことに慣れるのに時間がかかる
- よく遠慮をする
- 外出をあまりしない
- 履き物が脱げやすい
- 寝巻きやパジャマの裾が長い
- 睡眠薬、精神安定剤、抗パーキンソン病薬など、神経系の薬を飲んでいる

■転倒・転落を防ぐための注意点

ベッドから降りる時、トイレ、浴室、起立時、方向転換時は注意をしましょう。
ゆっくりと、つかまって動きましょう。遠慮なく看護師を呼んでください。
転倒・転落したり、またそれを目撃したらすぐに看護師にお知らせください。

- ・履物は運動靴のような滑りにくいものが転倒防止に有効です。
- ・杖などは先端がすべらないものにしてください。
- ・寝巻きやパジャマの裾は、体にあった長さにしておきましょう。
- ・ベッドからは注意しておきましょう。
- ・廊下やトイレなどではぬれた所を避けて、すべらないように注意しましょう。
- ・日中はなるべく起きているようにしましょう。昼間に寝てしまうと夜眠れなくなります。
- ・メガネなど、愛用のものをお持ちください
- ・ご用の際には、遠慮なくナースコールを押してください。

■安全な療養生活を送っていただくためのお願い

入院中の患者さんが、安全に安心して療養できるようにご理解とご協力をお願いします。

- ① 注射や処置、配膳前は本人確認のために毎回お名前を名乗っていただきます。
- ② 異食や危険行為が予測される場合は注意が必要です。
 - ・口腔内に容易に入り窒息の可能性があるもの（ティッシュ、おむつ、コインなど）は患者さんの手の届く範囲に置かないでください。
 - ・自傷他害の危険のあるもの（先の尖ったナイフやハサミ、マッチ、ライターなど）は持ち込みできません。入院生活に必要なでないものはお持ち帰りください。なお必要な場合には、病棟看護師にご相談ください。

状況に応じて病棟看護師が持ち物を保管し、必要時にお渡しすることがありますのでご了承ください。

その他、わからないことがありましたら、どんなことでも看護師に相談してください。
安全で快適な入院生活を一緒に考えましょう。

入院中に身体の機能を維持するために病室内のテレビでSD再生ボタンを押していただくと【08548-8 体操】【口腔体操】の放送が視聴できます。

※ お 願 い ※

- 電話のお取り次ぎはできませんのでご了承ください。(ただし連絡が必要な場合、伝言をすることができます)
- 携帯電話は一部の場所(使用禁止の表示をしています)を除いてご使用いただけますが、マナーモード等周りの方に配慮をお願いします。
- 備え付けのテレビ、冷蔵庫及びコインランドリーをテレビカードでご利用いただけます。テレビカードは3階・4階・5階の各エレベーターホール横の販売機にてお求めください。
- テレビカードは1階エレベーターホール横の精算機で払い戻しができます。
- 消灯時間午後9時以降のテレビ視聴はご遠慮ください。
- テレビ・ラジオ・スマートフォン等の視聴の際は、必ずイヤホンをご使用ください。(イヤホンは売店で販売しています。)
- 電気器具の持ち込みはご遠慮ください。
- 火器類等の持ち込みはできません。
- 入院期間中、自家用車の病院内駐車はお断りします。
- 屋上や立入禁止区域へは立ち入らないでください。
- 備品は大切にお使い下さい。破損、紛失の場合、実費弁償していただくことがあります。
- 新聞については、販売店からの直接の配達はおことわりしています。新聞は売店でご購入ください。
- 当院では看護師等の配置基準により付き添いは認められていません。患者さまの病状や安全のため又は患者さん、ご家族の希望がある場合は主治医の許可を得て、ご家族に限り付き添っていただくことができます。なお、付き添いのための寝具については簡易ベッド等の有料貸し出しがあります。スタッフへお申し出ください。
- 時間外・休日の出入口は、病院北側となります。
- 母子同室病棟、LDR(陣痛分娩室)に入室される場合は、入り口のインターホンでお知らせください。

〈面会について〉

感染予防のため、発熱、咳、鼻水、のどの痛み、嘔吐、下痢などの症状のある方の面会をご遠慮ください。

〈食事について〉

入院中の食事は、患者さんの病状に応じて病院より提供いたします。治療によって食事が異なります。間食等は治療の妨げとなる場合がありますので主治医又は看護師にご相談ください。

調味料や食品の持ち込みはご遠慮ください。また主治医による絶食の指示は必ずお守りください。食事・栄養についてのご相談は看護師にお申し出ください。栄養士や看護師が相談に応じます。

〈個人情報保護について〉

- ① 患者さんの個人情報については、その使用目的を事前にお知らせしておりますが、ベッドネーム、リストバンド、配膳カード、点滴ボトル、スタッフステーションベッドボードについては安全確保のため患者さんの氏名を表示させていただきます。
- ② 患者さんのご意向により面会希望をされないときは、その旨を看護師にお申し出ください。面会をお断りすることができます。ただし、お知り合いの方などからの情報でお見舞いに来

院された場合は、ご意向に沿えない場合があります。ご了承ください。

また、電話での入院の確認や病状についてはお答えできませんので、あらかじめご家族やお知り合いの方にはお知らせ願います。

〈生花等（お見舞いの花等）の病室への持ち込みについて〉

当院の病室への生花等（お見舞いの花等）の持ち込みについては、衛生管理上の観点から次のように取り扱いたしますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

- 鉢植えは土壌の管理ができないため、持ち込みはできません。
- 花瓶の水の交換など生花の管理は病院では行いません。ご了承ください。
- 生花が枯れた場合は処分してください。なお、枯れたままの生花等は職員の判断で処分させていただく場合がありますのでご了承ください。

なお、不明な点があれば、スタッフにお尋ねください。

〈迷惑行為等の禁止について〉

当院では、安全で質の高い医療の提供と業務を円滑に行うため、次のような迷惑行為や暴力行為を認めた場合には診療をお断りすることや退院していただくことがあります。病院に損害を与えた場合には実費を弁償していただくことがあります。

また、状況により警察署へ通報いたします。

- 他の患者や職員への暴力、威嚇行為、セクハラ、その他迷惑行為
- 大声、暴言等で他の患者や職員に迷惑を及ぼし、職員の業務を妨げた場合
- 病院の機器、備品、設備等を破損または汚染した場合
- 治療や面会などの用事がないのに病院建物・敷地内に立ち入り、注意しても退去しない場合
- 解決しがたい要求を繰り返し行い職員の業務を妨げた場合
- 許可なく施設内において撮影（写真・録画等）及び録音、並びに SNS に投稿した場合
- 危険物などを持ち込む行為
- 喫煙行為、飲酒
- ペットを持ち込む行為

〈病室内の床頭台の引き出し（保管箱：鍵付き）について〉

入院患者さんのベッド脇には、床頭台（ベッドのそばに置いて使う引き出しや戸棚の付いた台のこと）を1台ずつ備えております。この床頭台の引き出し（保管箱）には鍵が付いており、貴重品等を入れることができますので必要な方はご利用下さい。

（使用方法）

引き出し（保管箱）の中に鍵が入っていますので、貴重品を入れた後施錠し、必ず付属のバンドを患者さんの手首に付けて携帯して下さい。

（返却について）

退院時や使用を中止する時は、鍵を必ず元のように引き出し（保管箱）の中に返却してください。

（注意事項）

万が一、引き出し（保管箱）の中身が盗難にあった場合、病院として責任は負いかねます。

必要以上の金品等は保管なされないことをお勧めいたします。

（鍵を紛失した場合）

万が一鍵を紛失された場合は、スタッフにその旨お伝え下さい。

【非常時の避難経路】

非常時の避難経路は、各病室に表示してありますのでご確認ください。万が一火災等非常事態が発生した場合は、スタッフの指示に従ってください

【教育実習】

当院では、医師・看護学生等の教育実習が行われていますので、ご協力をいただくことがあります。実習は指導者等の監督のもとにおこなわれます。

【診断書・証明書】

診断書・証明書の発行を希望される方は総合受付の文書受付窓口または時間外受付にてお申し込みください。

【病状説明】

患者さん及びご家族の方への医師からの病状説明は、原則平日時間内（午前8時30分～午後5時15分）に行うこととさせていただきます。なお、病状の変化などにより説明が必要な場合は、随時説明させていただきます。医師の長時間労働解消に向けた取り組みですのでご理解・ご協力をお願いいたします。

【医療相談】

医療費・退院・在宅サービスなどのご心配や悩み事がありましたら1階地域医療連携室または、総合受付医療安全相談窓口等にご相談ください。

【入退院センター】

入退院センターでは、入院が決まった時点から退院後の生活までを見据えた支援を行います。担当の看護師が医師や医療ソーシャルワーカーなどと連携し、地域での生活への復帰に向けた支援を行います。

【セカンドオピニオン】

セカンドオピニオンとは、患者さんが最も適切な医療を選択できるよう他の医療機関の医師の意見を参考とすることです。「本当にこの診断が正しいのか」「今の治療方法でいいのか」など不安なお気持ちがあり、他の医療機関でも診てもらいたいと希望される方は、遠慮なくお申し出ください。診療情報を紹介状として提供致します。

【まめネット】

まめネットは医療機関を相互につなぐ医療情報ネットワークです。

まめネットに接続する島根県内の各医療機関では、患者さんの同意の下、診療情報等を閲覧することができるようになりました。

これまで複数の医療機関に分散されていた患者さんの医療情報を連携カルテとして共有することで、診断や治療、調剤などを行う際により正確な診断、安全な処置などができるようになります。

【医療費】

当院は指定保険適用医療機関です。各種保険の対応を行います。

保険証等は毎月ご提示ください。変更があった場合は直ちに総合受付保険証確認窓口にてご提示ください。

【DPC（包括評価方式）について】

当院は、DPC対象病院です。入院診療費は下記のとおり「診断群分類別包括評価（DPC）方式」での計算方法です。

DPC算定方式

【包括】

病名ごとの1日当たりの定額点数×入院日数×医療機関別係数
(厚生労働省が定めた病院ごとの係数)



【出来高のまま】

手術・リハビリ・内視鏡検査・処置(1000点以上)・透析・退院時処方・指導料 等



入院時食事療養費等

入院診療費の計算方法】 ※3階南・5階北・5階南病棟（急性期病棟）が対象です。

(病名ごとの1日当たりの定額点数×入院日数×医療機関別係数
+出来高点数) × 10円×自己負担割合 + 入院時食事負担金

DPCに関するQ&A

Q. 入院するすべての患者さんが対象になるのですか？

A. 厚生労働省により定められた診断群分類（病名の分類）のいずれにも該当しない場合や自費診療（お産・交通事故等）や労災保険の場合などは対象外となり、従来どおりの「出来高算定方式」となります。

地域包括ケア病棟（4階北）（一部の期間はDPC・回復期リハビリテーション病棟（4階南）は、それぞれの入院料に応じた計算方法になります。

Q. 入院費の一部負担金はどうかわりますか？

A. 一部負担金の支払い方法は、従来と変わりません。ただし入院患者さんの症状経過や治療内容によって、入院当初の診断群分類が変更になった場合は、請求額が変わってきます。このような場合は、入院初日に遡って再計算を行い、差額調整させていただきますので、予めご了承下さい。

Q. 高額療養費の取り扱いは？

A. 高額療養費は、従来どおり毎月の一部負担金のうち、一定額を超える額について高額療養費制度が適用されます。

Q. DPCだと治療が変わりますか？

A. 基本的に変わりません。ただし、入院対象となった疾患の治療を行うことを主とし標準化を図っているため、緊急性などを考慮し入院中に必ずしも行わなくてもよい医療行為は退院後に外来にて行います。

Q. 入院中の他医療機関の受診について

A. 原則として、当院入院中に他医療機関での診療や投薬を受けることはできません。ただし、主治医が当院ではできない専門的な診療が必要と判断した場合は、他医療機関へ紹介させていただく場合もあります。他医療機関の診療を希望される場合は、主治医や看護師にお知らせください。

※ご不明な点等がございましたら、入退院窓口でお問い合わせください。

【保険外費用】

保険で認められないものは全額自費となります。

下記を希望される方はスタッフにお申し出ください。

- ① 特別室使用・・・使用料 1 日につき**2,200円～8,800円**（税込）
（病棟により特別室の設置が限られており、ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。）
入室される方は「特別室使用願」の提出が必要です。
- ② 病衣使用・・・使用料 1 日に付**85.8円**（税込）
（交換回数は通常期週 2 回以上、夏期（7 月～9 月）週 3 回以上）
- ③ 紙おむつ使用・・・使用料 1 日につき A セット**275円**（税込）、B セット**495円**（税込）
- ④ 診断書等・・・料金は必要とされる文書によって異なります。
※お産に係る費用のうち、一部の料金は非課税となります。

【入院中の入院費の支払い】

入院費は毎月末に締め切り、翌月の 10 日頃請求書（納入通知書）をお渡ししますので、指定の期限内に総合受付支払窓口又はお近くの指定金融機関にてお支払いください（領収証は医療費控除の証明になりますので大切に保管してください）。総合受付支払窓口ではクレジットカードでのお支払いもできます。

【退院手続き・退院時の入院費の支払い】

退院は、主治医によって決められます。退院日については、病棟看護師長にご相談ください。退院当日、病棟で「医療費精算書（請求書）」をお渡しします。医事室支払窓口で、お支払いください。クレジットカードでのお支払いもできます。

お支払いが済みましたら総合受付支払窓口で「医療費精算書（請求書）」に領収印を押してお渡ししますので、病棟看護師にお渡しください。

退院の時間は午前中が原則となっています。ご協力をお願いいたします。

【退院後の外来受診】

外来診療は再診予約制を実施しています。

予約のある方には、退院時に「診療予約券」をお渡しします。

【その他】

当院のスタッフは地方公務員であり、謝礼は一切お受けできませんのでご承知おきください。

当院は、各種の公職選挙について、不在者投票が行える施設に指定されています。

当院に対するご意見がありましたら、各病棟などにある「みなさまの声」をご利用下さい。

